



# No138 腰部脊柱管狭窄症の手術を受ける患者様へ①

ID @PATIENTID  
氏名 @PATIENTNAME

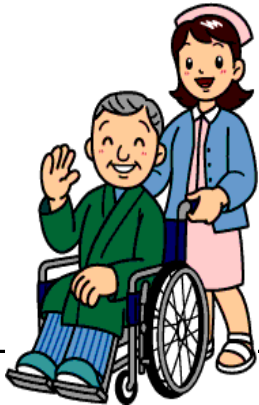

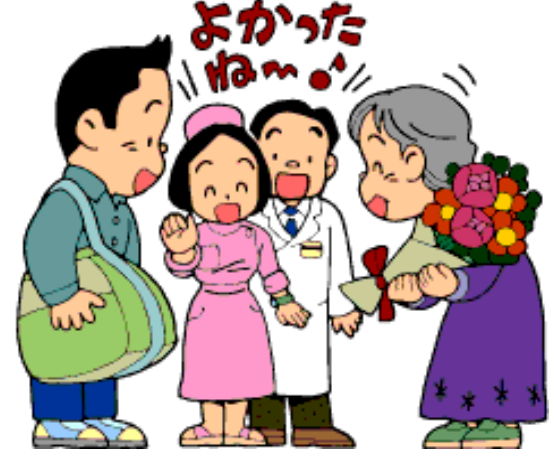
月日	/				
経過	入院日・手術前日		手術当日(術前)	手術当日(術後)	術後1日目
目標	手術に対する不安が最小限である。				
処置 治療	<ul style="list-style-type: none"> <li>・現在使用している薬を入院時に看護師がお預かりします。すぐに取り出せるところにご用意ください。(目薬や貼り薬、塗り薬も含む)</li> <li>・抗凝固薬や抗血小板薬を飲んでいた場合は、手術のために引き続き中止します。</li> <li>・眠れないようでしたら、消灯までに看護師へお申し出ください。</li> </ul> 		<ul style="list-style-type: none"> <li>・6:30に指示薬のみ内服をします。</li> <li>・ご自身の寝衣のまま、ストレッチャーに乗って手術室へ行きます。</li> <li>・弾性ストッキングを装着します。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・酸素マスクは指示があるまで装着します。</li> <li>・尿道に管が入ってきます。術翌日、翌々日を目安に車椅子に乗れるようになったら外していきます。</li> <li>・傷口近くから血液が溜まらないようにするための排液用のチューブが入ってきます。</li> <li>・血栓予防のためフットポンプを両足に装着します。車椅子に乗れるようになったら外します。</li> <li>・痛みがあるときは痛み止めを使用できます。看護師へ声をおかけください。</li> <li>・弾性ストッキングは術後3日目まで装着します。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・手術後の消毒は基本的に必要最小限となります。</li> <li>・抗生剤の点滴が終了後、抜針します。</li> <li>・朝から手術前に内服していた薬を再開します。</li> </ul>
検 査 定	<ul style="list-style-type: none"> <li>・毎日体温や血圧を測定します。</li> </ul>		<ul style="list-style-type: none"> <li>・手術前に体温、脈拍、血圧を測定します。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・帰室直後から早朝まで適宜検温を行います。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・採血を行います。</li> </ul>
入 院 生 活	食 事	<ul style="list-style-type: none"> <li>・21時以降食事をする事ができません。</li> <li>・飲水は別途指示が出ます。</li> </ul> 	<ul style="list-style-type: none"> <li>・引き続き食事はできません。</li> <li>・飲水は別途指示がでます。</li> <li>・洗面やうがいはできます。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・手術当日は禁食です。</li> <li>・飲水は酸素終了後、または医師の指示が出てから可能になります。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・朝から食事が始まります。</li> </ul>
	活 動	<ul style="list-style-type: none"> <li>・活動の制限はありません。</li> </ul>		<ul style="list-style-type: none"> <li>・ベッド上安静となります。</li> <li>・体の向きを変えるときは、看護師がお手伝いします。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・コルセットは医師の指示がある場合のみ装着します。</li> </ul>
	清 潔	<ul style="list-style-type: none"> <li>・シャワー浴を行います。</li> <li>・爪を切り、ジェルネイル・マニキュアは落として下さい。</li> </ul>		<ul style="list-style-type: none"> <li>・排便の際はベッド上で差し込み便器を使用します。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・体を拭いたり、寝衣を着替えたり、日常の身の回りのお手伝いをします。</li> </ul>
	リ ハ ビ リ	<ul style="list-style-type: none"> <li>・リハビリについて理学療法士より説明があります。</li> <li>☆普段からの運動が大切です。ベッド上で動かないことで血栓ができてしまう恐れがあります。予防のために両方の足首をしっかり曲げ伸ばしする運動をしましょう。</li> </ul>		<ul style="list-style-type: none"> <li>・ベッドサイドでリハビリを行います。</li> </ul>	
説 明	<ul style="list-style-type: none"> <li>・入院日までに主治医から手術の説明があります。</li> <li>・同意書はサインをして看護師にお渡し下さい。</li> <li>・看護師より入院生活や手術前後の生活、注意事項についての説明があります。</li> <li>・薬剤師より内服薬、点滴について説明があります。</li> <li>・医療福祉相談室のソーシャルワーカーと面談することが出来ます。リハビリのための転院や経済面など相談希望の方は早めに看護師へお伝えください。</li> </ul>		<ul style="list-style-type: none"> <li>・入れ菌、湿布、ネックレス、指輪、ウィッグなど身につけているものはすべて外してください。</li> <li>・金庫の鍵は付きそいの方か、担当看護師にお預けください。</li> <li>・手術室まで眼鏡を装着できます。ケースをご持参ください。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ご家族は原則、手術室前の控え室か病棟でお待ちください。</li> <li>・術中、術直後は連絡が取れるようにしてください。</li> <li>・手術後、ご本人やご家族へ医師より手術について説明を致します。</li> </ul>	

更になる場合がございます。

※入院時この用紙をお持ちください。

## No138 腰部脊柱管狭窄症の手術を受ける患者様へ②

ID @PATIENTID  
氏名 @PATIENTNAME

月日	~	~	~	~	~	
経過	術後2日目	術後3日目	術後4~6日目	術後7日目	術後8~9日目	術後10日目~退院まで
目標	麻酔・手術後の経過に問題がない。(バイタルサインが安定し、合併症が起こらない。)					
処置 治療	<p>・排液用チューブを抜去します。 (医師の判断で抜去するため日程は前後します。)</p> 				<p>・傷口の消毒は医師が適宜行います。</p> 	<div style="font-size: 2em; font-weight: bold; color: yellow;">退院</div> <div style="font-size: 1.5em; font-weight: bold; color: purple;">おめでとう</div> <div style="font-size: 1.5em; font-weight: bold; color: purple;">ございます</div> 
検査 測定		<p>・採血を行います。</p>		<p>・採血を行います。 ・手術部位のレントゲンがあります。</p>		
入院生活	食事					
入院生活	リハビリ	<p>・リハビリセンターでリハビリを行います。</p>				
入院生活	活動	<p>・状態によって、杖や歩行器で歩くことができます。</p>				
入院生活	清潔	<p>・傷口を保護した状態でシャワーに入ることが出来ます。</p>				
説明						

- ・退院の希望日を医師、もしくは看護師へお知らせください。
- ・次回外来までに創部が赤くなる、または熱が出るようなことがあればすぐに整形外科まで連絡してください。
- ・退院前までに薬剤師より必要な薬について説明をします。
- ・退院前までに理学療法士より退院後のリハビリについての説明をします。

